

(様式3)

合流式下水道緊急改善事業 事後評価シート

評価実施年月：平成28年12月

1. 対象事業	東村山市合流式下水道緊急改善計画				
2. 実施主体名称	東村山市				
3. 計画期間	平成21年度～平成25年度(5ヶ年)				
4. 対象事業の進捗状況	計画期間内(平成21年度～平成25年度)に下記のとおり実施した。 ①汚濁負荷量の削減 雨水浸透施設設置数 平成21年度～平成25年度の合計数 (浸透施設は、地下水涵養対策・浸水対策と併せて実施した。)				
	浸透施設の種別		目標設置数	実績数	
	浸透ます	(基)	128	261	
	浸透トレンチ	(m)	144.9	461.8	
	②公衆衛生上の安全確保： 該当なし				
	③きょう雑物の削減： 該当なし				
5. 目標の達成状況					
	改善目標	評価指標	対策前	改善目標 (平成25年度)	最終評価 (平成25年度)
	①汚濁負荷量の削減	放流汚濁負荷量	3,888kg/年	3,494kg/年	2,889kg/年
		(対策済み総浸透量)		(350m ³ /hr)	(887.6m ³ /hr)
	②公衆衛生上の安全確保	該当なし			
	③きょう雑物の削減	該当なし			
	※①汚濁負荷量の削減は目標以上の結果となった。				
	※②公衆衛生上の安全確保及び③きょう雑物の削減については、吐口がないため該当なし。				
6. 対象事業の整備効果の発現状況等	雨水浸透施設を設置したため汚濁負荷量を削減することが出来た。				
7. 事業の効率化に関する取り組み状況等	・浸透施設の設置については、指導要綱や助成制度を設け積極的に推進している。				
8. 今後の方針	・市で設置した浸透施設の清掃を継続するとともに、住民等への宅地内の浸透施設の清掃に関する啓発活動等を行い、浸透施設の機能維持に努めていく方針である。 ・継続的に浸透施設の整備を行っていく方針である。				